

那覇だより

- 1 -

1995年 9月 7日

〒90那覇市繁多川 1-12-8

吉川 博也・幾子

TEL&FAX 098-833-3151

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

9月になり、そちらではもう秋風が吹きはじめたのでしょうか。那覇はまだまだ。我が家の庭では温度計は34度を指しています。（气象台の発表では、32度を越えないなどといっていますが、そんな筈はないと、温度計を買って測って見たんです。日陰で風通しがよいところで涼しいと思ってもこの温度ですよ！）

毎日、消費電力を気にしながら、クーラーの部屋にトッブリ浸かって過ごしています。先月の電気代2万7千円余でした。仕方がないですね。

つくばではクーラーは嫌いだったミーニャンだってここでは、ちゃんとクーラーの部屋に来て寝ています。

「家内とネコ1ぴきを連れて…」と博也氏が転居通知に書いたもので、お客さんが皆、「ネコはどうしていますか」って気にしてくださいませ。

ネコは家に付くといいますから、引っ越しは大変なショックだったに違いありません。つくばを出発する朝、行方不明になるという事件。もうダメかとあきらめかけた時、近所の方が、隣の家の車庫の天井裏に居ると教えてくださり、やっと間に合って、無事、カゴに入れて飛行機で連れてきたものです。

ネコ運搬係を引き受けた尚伸は、「ネコのところがわかる本」という文庫本まで買って用心していたにもかかわらず、新しい家に着いて2日目に、ちょっとしたスキに逃げだされ、私が那覇に着いたとき、ミーニャンは、実はまた行方不明でした。もう、2晩も帰ってこないと聞いて、本当にガッカリしていたのですが、決してあきらめないのが博也氏。その夜も懐中電灯を持って近所を捜し回り、見つけたのです。「いた！」という呼び声に尚伸も私もパジャマのまま飛びだし、尚伸が塀をよじ登り、向こう側の工場跡地の草むらにいたミーニャンを抱き上げたのでした。「ミーニャン、ミーニャン」と呼んで探していたら、「ニャー、ニャー」と返事をしたので分かったのだそうです。

それ以来、ミーニャンも家出をせず、時々外出しても、すぐ帰ってくるようになりました。ネコは夜中に、よく広場などに何匹も集まっているようですが、どうもこのあたりのネコ仲間とは、あまり付き合いが無いようです。もしかするとウチナーグチ（沖縄言葉）が分からなくて、ネコ会議に参加できないでいるのかもしれない。玄関脇の、道路がよ

く見渡せるガラス窓の内側でじっと座り込んで、外を眺めていることが多いミーニャンです。そして、時々、ニャー、ニャーと私にいろいろな要求を伝えにきます。「お腹が空いた」、「外に出たい」、「遊ぼう…」etc. …親切な私は、ブラシで毛を梳いてやったり、時には、ヒモでじゃらしたり、追っかけっこをしたり……。13才の年寄りネコですが、まだまだ元気です。

さて、夏休みで帰省していた子どもたちが帰って行って、急にヒマになった私、こんなヒマつぶしのお便りなど書いていますが、ご迷惑でなかったら、時々、こちらの様子などお伝えしたいと思います。

博也氏は9月いっぱいまだ夏休みです。でも、毎日、お弁当をもって研究室へ出掛け、忙しそうです。9月10日～22日、韓国を経て中国へ出張だそうです。沖縄大学の学長他2名の先生方と大学同士の姉妹校提携の下準備や、その他の用事です。私も一緒に連れていってくれることになりました。（学長夫人もご一緒とか、勿論、私たちは私費です。）この次は私にとっては初めての外国旅行の話になるかもしれません。

皆さまもどうぞ、お身体に気をつけて、夏のお疲れが出ませんように、お元気でお過ごしくださいませ。